



1. 大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER)

—感染症動向のトピックと研究紹介—

【2/3 (土) 10:00~11:00 @大阪大学東京オフィス+オンライン】

2. 大阪大学シンポジウム「パンデミックの“今”と“これから”

—私たちは次の感染症にどう備えるか—

【2/3 (土) 14:00~16:30 @よみうり大手町ホール+オンライン】

❖ 概要

大阪大学は新型コロナウイルス感染症がまん延の兆しが見えた時期に、いち早く緊急事態に対応するべく、感染症・免疫関係の研究者が連携して、緊急事態を克服するための活動を開始しました。そして、その研究成果を発信し続けております。

このたび、**大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)**は、**2024年2月3日(土)**に、オンラインと東京会場にて、**【1】感染症動向の最新トピックおよび CiDER の活動報告会(報道関係者向け)**、および、**【2】「パンデミックの“今”と“これから”—私たちは次の感染症にどう備えるか—」と題したシンポジウムを開催します。**

活動報告会では、報道関係者を対象に、新型コロナウイルス感染症のパンデミックが収束しつつある今、日本でも注意が必要な世界の感染症動向をわかりやすく解説し、併せて、当拠点のこれまでの活動について、全体のほんの一部ではありますが、紹介いたします。

また、同日に、「パンデミックの“今”と“これから”—私たちは次の感染症にどう備えるか—」と題して、シンポジウムを開催します。パンデミックを経験し、それぞれの“今”を生きる若者、大人、専門家と一緒に、パンデミックの「これまで」を振り返り、そこから始まる「これから」を考える契機にいただけると幸いです。

つきましては、本イベントへのご参加と、シンポジウムの周知・ご取材をお願いいたします。

1) 大阪大学感染症総合教育研究拠点 (CiDER) の活動報告 (報道関係者向け)

感染症動向のトピックと大阪大学感染症総合教育研究拠点の研究紹介

【日 時】2024年2月3日(土) 10:00-11:00

【場 所】大阪大学東京オフィス 多目的室1, 2

URL: <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/schools/facilities/tokyo>

※オンラインでも配信

【プログラム】

▽10:00—10:40

【最近の感染症動向のトピック】

Press Release

・豊川 貴生（大阪大学感染症総合教育研究拠点 特任准教授（常勤））

【最新の感染症研究】

- ・松浦 善治（大阪大学感染症総合教育研究拠点 拠点長 / 特任教授（常勤））
- ・大竹 文雄（大阪大学感染症総合教育研究拠点 副拠点長 / 特任教授（常勤））
- ・忽那 賢志（大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 教授）

▽10:40—11:00

質疑応答

【開催場所】

大阪大学東京オフィス 多目的室1, 2

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-1 日土地ビル 10 階

URL: <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/schools/facilities/tokyo>



2) シンポジウム概要

大阪大学感染症総合教育研究拠点シンポジウム

「パンデミックの“今”と“これから”

—私たちは次の感染症にどう備えるか—」

【日 時】2024 年 2 月 3 日（土）14:00-16:30

【場 所】よみうり大手町ホール 大ホール

※オンライン（Brightcove）でも配信【会場定員】500 名 【参

加費】無料

【詳細 URL】https://www.cider.osaka-u.ac.jp/event/5th_sympto.html

【プログラム】

▽開会挨拶 西尾 章治郎 大阪大学 総長

来賓挨拶 荒木 裕人 厚生労働省 健康・生活衛生局 感染症対策部
感染症対策課長

来賓挨拶 高島 義裕 Osaka University Global Alumni Fellow

拠点紹介 松浦 善治 大阪大学感染症総合教育研究拠点 拠点長

▽【第1部：講演】

1) 「データシェアリングによる医療課題の解決：新型コロナからの教訓」





大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

末松 誠（慶應義塾大学 名誉教授、日本医療研究開発機構 初代理事長）

2) 「パンデミックと社会心理学」

三浦 麻子（大阪大学大学院人間科学研究科 教授）

▽【第2部：パネルディスカッション】

テーマ1:「私たちは次のパンデミックにどう備えるか？」

テーマ2:「医療崩壊はもうおきない!？」

ファシリテーター

大竹 文雄（大阪大学感染症総合教育研究拠点 副拠点長）

パネラー

押谷 仁（東北大学大学院医学系研究科 教授）

武見 綾子（東京大学先端科学技術研究センター 准教授）

内田 勝彦（全国保健所長会 会長）

澤田 瞳子（小説家）

忽那 賢志（大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 教授）

▽閉会挨拶 金田 安史 大阪大学 統括理事

【【1】活動報告、【2】シンポジウムの参加申し込み・取材申し込みについて】

ご参加いただける際は、1月31日（水）17時までに下記登録フォームによりお申し込みください。

※オンラインでの参加をご希望の方は開催日前日までに WEB 会議招待メールをお送りいたします。

【登録フォーム】 <https://forms.office.com/r/rhTHVCzggy>

【2次元コード】



❖ 大阪大学感染症総合教育研究拠点(CiDER)について

大阪大学では、2021年4月に感染症総合教育研究拠点(CiDER)を立ち上げ、①科学的エビデンスに基づく総合的な情報発信と政策提言、②分野横断による予防ワクチン、診断法、治療法等の総合的な研究開発、③医療従事者等への最新技術・知識の教育訓練、将来の感染症対策リーダーの育成に取り組んでいます。詳しくは Web ページをご覧ください。URL: <https://www.cider.osaka-u.ac.jp/>